



TOEFL-ITP550/iBT80 実践集中講座

講師 林 功 (LINGO.L.L.C.代表)

開講日：12月1日(金)・12月8日(金)・12月15日(金)・1月12日(金)・1月26日(金)

時間：いずれも3・4時限(12:15~15:00)

場所：総合研究棟A110 公開講義室

実施目的：受講者が、将来、海外の学会で英語による発表を行なうことも念頭に入れながら英語圏の大学院で講義に参加し、研究を進めることができる最低限のアカデミック英語レベル TOEFL-ITP550/iBT80 (国内大学院の入学基準点になることも多い) 到達を目指す (iBT80 は旧 CBT では 213 点に相当)。

講座概要：5回連続、約15時間の集中講座。コンピュータやヘッドフォンを使用する一方で学内でのITP受験も念頭に入れ、ペーパーテスト対策にも気を配る。また、次世代TOEFL iBTの特徴も網羅し以下の5つのセクションで目標レベルをクリアするための演習を可能な限り実践的に行なう。

Listening --- キャンパスでの会話から、文科系・理科系を問わぬ大学での講義に関する設問対策まで確実に使える聞き取り法の習得と、頻出語彙や慣用表現の音声を含めた定着をめざす。 **Structure (文法)** --- **Writing** にも応用可能な、正しい英文を形式に注目してすばやく見抜くテクニックを徹底し、このセクションでの満点を可能にする。 **Reading** --- 目先のテクニックにとらわれない正攻法の読み方が実は TOEFL でも奏効することを体験し、より早く確実に読み取る方法を体得する。加えて、未習単語の語意の文脈からの推測法も演習する。 **Writing** --- 課題を的確に把握し、30分で論理的な英文エッセイを書くにはどうすればよいのか。時間配分、構成、トピックセンテンス、具体例の選び方など、実践的に迫る。 **Speaking** --- iBT で新登場の Speaking テストの内容と形式をまず完全把握。さらにその対策と他セクションと連動した効果的練習法について触れる。

受講要項

》》 受講者は生物系3専攻の大学院生と生物学類生に限ります。

》》 受講前に TOEFL-ITP によるレベルチェックテスト(下記参照)を行い能力別クラス編成で授業を進めます。

(受講の際に TOEFL、TOEFL-ITP、TOEIC、英語検定等のスコアシートの提出を求めます。)

レベルチェックテスト (TOEFL-ITP) の実施

受講前：10月11日(水)15:00~17:00 受講後：2月14日(水)15:00~17:00

受験料：各3,000円(2回一括申し込み、個別申し込みも可)

場所：総合研究棟A公開講義室

》》 必修のテキスト(教科書)を使用します。(下記2冊/計4410円) ⇒ 書籍部で購入してください

① TOEFL Test 必修英単語5000、林功著、ベレ出版、2001年

② TOEFL Test 英文法徹底対策、林功著、ベレ出版、2002年

》》 ノートパソコンとヘッドフォンを各自で必ず用意してください。



受講申込み

》》 受講申込みを受付けます (TOEFL-ITP テスト受験のみの申込みも受付けます)。

申込み先：生物学類長室(2C301-1) 申込み日：9月1日(金)~9月13日(水)まで 厳守

問合せ：第二学群生物学類長室(内線/4553)